

育・スポーツ施設管理関係者、スポーツグループ指導者、
学校教職員

(5) 参加者 144名

(6) 内容

① 特別講演

体育の振興と施設の果たす役割

② 講義及び研究協議

ア. 体育施設の管理運営について

イ. 学校体育施設使用の手びきの解説について

(7) 概況

管理者と利用者が、それぞれの立場をよく理解して学校
開放の促進を図ろうとする機運が盛りあがった有意義な講
習会であった。

5. 巡回スポーツ指導

(1) 期 日

昭和46年10月

(2) 会 場

西郷村・三島町・いわき市・伊達町

(3) 講 師

福島大学助教授 青田 峰雄

同 上 鈴木 勝衛

福島県営体育館長 松山 六郎

いわき市教育委員会保健体育課長 高崎 剛

会津教育事務所指導主事 武藤 昭夫

県南教育事務所指導主事 野中 儀一

(4) 対 象

体育指導委員、市町村教育委員会職員、公民館職員、ス
ポーツ活動指導者

(5) 参加者 延 170名

(6) 内 容

① 講 義

ア. 社会体育の考え方について

イ. 学校体育施設の利用について

② 研究協議

ア. スポーツ教室とスポーツクラブについて

イ. 各種スポーツ行事の計画と運営について

ウ. スポーツテスト・体力テストの実施について

③ 実 技

ア. 簡易スポーツ・ゲーム

イ. 壮年体力テスト

(7) 概況

会場はスポーツ振興指定市町村1年目であるが、それ
ぞれの地域のモデルだけあって意欲的にとりくんで優れた
実績をおさめつつある。

本講習会の研究討議は、参集した受講者の平素の活動に
よる具体的問題が数多く出され、今後の活動に大きな成果
が期待できるものと思われる。

6. 職場スポーツ普及講習会

(1) 期 日

昭和46年9月28日

(2) 会 場

福島県文化センター

(3) 講 師

日本体育大学学長 栗本 義彦

福島県教育庁保健体育課長 大木昭一郎

郡山市教育委員会保健体育課長 鈴木 正一

保土谷化学㈱郡山工場 中村 静夫

呉羽化学勤労部厚生課 加藤 正武

(4) 対 象

各事業所体育・スポーツ担当者および労務・厚生担当者、
同業者組合・商工会等のスポーツ・レクリエーション労
務・厚生担当者、市町村教育委員会職員・公民館職員・
体育指導委員、

(5) 参加者 107名

(6) 内 容

① 特別講演

ア. 変わり行く社会とスポーツ

② 講 義

ア. 職場スポーツをめぐる問題について

③ 研究発表

ア. 職場スポーツの現状について

④ 研究協議

ア. 職場スポーツの具体的な振興策について

イ. 福島県の職場スポーツの組織づくりについて

(7) 概況

本講習会の開催は第一回目である。参集した受講者は平
素の活動の具体的な問題を出しあい、適切な助言のもとに
これからの職場スポーツ振興の方向を定めるに極めて有意
義な講習会であった。

第4節 スポーツの振興

本県スポーツ振興のため、スポーツ人口の増加をはかると
ともに、スポーツ技術水準の向上につとめているが、特に本
年は、県体育協会の法人格取得・県下全市町村の体育協会設
立、県総合体育大会スポーツ少年団の初参加、第29回国民体
育大会冬季大会スキー競技会の猪苗代開催の正式決定、夏の
甲子園全国高校野球選手権大会における磐城高校の準優勝、
国民体育大会秋季大会自転車競技の初優勝等、本県スポーツ
史に特記される事項が多く、県民のスポーツに対する関心も
著るしく高まった。このようななかで、次の事業を実施し、
じゅうぶんな成果をあげ所期の目的を達成した。

1. 第24回福島県総合体育大会

第24回福島県総合体育大会は、昭和46年8月19日より4日
間、県北地区を中心に1万余名の選手が参加して開催された。
特に、本大会よりスポーツ少年団の部を実施し、県民総ス
ポーツのための歩前進した。